

④スコアシート											
配慮項目			環境配慮設計の概要記入欄		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体		
					評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質・性能									2.7		
Q-1 室内環境						0.40			2.8		
1 音環境					2.4	0.15	2.6	-	2.6		
1.1 騒音			界壁はコンクリート壁厚み180			-		-			
1 暗騒音レベル		1.0			-	2.0	-				
2 設備騒音対策					-		-				
1.2 遮音		3.0			0.70	3.3	0.70				
1 開口部遮音性能		3.0			1.00	3.0	0.30				
2 界壁遮音性能		4.0			-	4.0	0.30				
3 界床遮音性能 (軽量衝撃源)		3.0			-	3.0	0.20				
4 界床遮音性能 (重量衝撃源)		3.0			-	3.0	0.20				
1.3 吸音					1.0	0.30	1.0	0.30			
2 温熱環境					1.5	0.35	2.1	-	2.1		
2.1 室温制御					1.0	0.50	2.2	0.50			
1 室温設定		1.0			0.60	3.0	0.60				
2 負荷変動・追従制御性		3.0			-	3.0	-				
3 外皮性能		1.0			0.40	1.0	0.40				
4 ゾーン別制御性		-			-	-	-				
5 温度・湿度制御		-			-	-	-				
6 個別制御		-			-	-	-				
7 時間外空調		-			-	-	-				
8 監視システム		-			-	-	-				
2.2 湿度制御							2.0	0.20		2.0	0.20
2.3 空調方式							2.0	0.30		2.0	0.30
3 光・視環境					2.4	0.25	3.0	-	3.0		
3.1 昼光利用					3.0	0.30	3.0	0.30			
1 昼光率		3.0			0.60	3.0	0.50				
2 方位別開口					-	3.0	0.30				
3 昼光利用設備		3.0			0.40	3.0	0.20				
3.2 グレア対策							1.0	0.30		3.0	0.30
1 照明器具のグレア					-		-				
2 昼光制御		1.0			1.00	3.0	1.00				
3.3 照度							3.0	0.15		3.0	0.15
1 設計照度		3.0			1.00	3.0	1.00				
2 照度均斉度					-		-				
3.4 照明制御					3.0	0.25	3.0	0.25			
4 空気質環境					3.6	0.25	3.8	-	3.7		
4.1 発生源対策			F☆☆☆☆をほぼ全面的に使用		4.0	0.60	4.0	0.63			
1 化学物質汚染		4.0			1.00	4.0	1.00				
2 鉱物繊維対策					-		-				
3 ダニ・カビ等					-		-				
4 レジオネラ対策						-		-			
4.2 換気			居室面積の1/8以上の開閉可能な窓を確保する。		3.0	0.40	3.3	0.38			
1 換気量		3.0			1.00	3.0	0.33				
2 自然換気性能					-	4.0	0.33				
3 取り入れ外気への配慮		-			-	3.0	0.33				
4 給気・排気ダクト計画					-		-				
4.3 運用管理						-		-			
1 CO ₂ の監視					-		-				
2 喫煙の制御					-		-				
Q-2 サービス性能						0.30			2.8		

建物全体	住居宿泊
解説シートの採点結果	解説シートの採点結果

3.0	3.0
-	-

3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0

3.0	3.0
3.0	
3.0	3.0
3.0	
3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	
3.0	
3.0	3.0
3.0	3.0

3.0	3.0
	3.0
3.0	3.0

3.0	3.0
3.0	3.0

3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0

3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0

3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0

3.0
3.0

1 機能性			3.0	0.40	3.0	-	3.0
1.1 機能性・使いやすさ			3.0	0.60	-	-	3.0
1	広さ・収納性		-	-	-	-	
2	情報設備への建築・設備的対応		-	-	-	-	
3	バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性			3.0	0.40	3.0	1.00	3.0
1	広さ感・景観		-	3.0	0.50	-	
2	リフレッシュスペース		-	-	-	-	
3	内装計画		3.0	1.00	3.0	0.50	
2 耐用性・信頼性			3.2	0.31	-	-	3.2
2.1 耐震・免震			3.0	0.48	-	-	3.0
1	耐震性		3.0	0.80	-	-	
2	免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数			3.6	0.33	-	-	3.0
1	外壁仕上げ材の補修必要間隔	コンクリート下地 磁器質タイル貼	5.0	0.29	-	-	
2	主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.12	-	-	
3	配管・配線材の更新必要間隔		3.0	0.29	-	-	
4	主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.29	-	-	
2.3 信頼性			3.0	0.19	-	-	3.0
1	空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
3	電気設備		3.0	0.20	-	-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			3.0	0.29	2.0	-	2.0
3.1 空間のゆとり				-	1.0	0.50	
1 階高のゆとり				-	1.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ				-	1.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり				-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	1.00		-	
1 空調配管の更新性			3.0	0.17		-	
2 給排水管の更新性			3.0	0.17		-	
3 電気配線の更新性			3.0	0.11		-	
4 通信配線の更新性			3.0	0.11		-	
5 設備機器の更新性			3.0	0.22		-	
6 バックアップスペース			3.0	0.22		-	
Q-3 室外環境 (敷地内)				0.30			2.6
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30		-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-			2.7
LR-1 エネルギー				0.40			2.5
1 建物の熱負荷抑制			3.0	0.40		-	3.0
2 自然エネルギー利用			2.5	0.20		-	2.5
2.1 自然エネルギーの直接利用			3.0	0.50		-	
2.2 自然エネルギーの変換利用			2.0	0.50		-	
3 設備システムの高効率化			2.0	0.40		-	2.0
4 効率的運用				-		-	-
4.1 モニタリング				-		-	
4.2 運用管理体制				-		-	
LR-2 資源・マテリアル				0.30			3.1
1 水資源保護			3.0	0.15		-	3.0
1.1 節水			3.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用			3.0	0.60		-	
1 雨水利用システム			3.0	0.67		-	
2 雑排水利用システム			3.0	0.33		-	
2 低環境負荷材			3.1	0.85		-	3.1
2.1 資源の再利用効率			3.3	0.35		-	
1 躯体材料の再利用効率			3.0	0.67		-	
2 非構造材料の再利用効率			4.0	0.33		-	
2.2 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.04		-	
2.3 健康被害のおそれが少ない材料			3.0	0.08		-	
2.4 既存建築躯体などの再利用			3.0	0.18		-	
2.5 部材の再利用可能性			3.0	0.18		-	
2.6 フロン・ハロンの回避			3.0	0.18		-	
1 消火剤			3.0	0.33		-	
2 断熱材			3.0	0.33		-	
3 冷媒			3.0	0.33		-	
LR-3 敷地外環境				0.30			2.4
1 大気汚染防止			1.0	0.10		-	1.0
2 騒音・振動・悪臭の防止			2.0	0.10		-	2.0
2.1 騒音・振動			1.0	0.50		-	
2.2 悪臭			3.0	0.50		-	
3 風害、日照阻害の抑制			1.0	0.15		-	1.0
4 光害の抑制			3.0	0.10		-	3.0
5 温熱環境悪化の改善			3.0	0.30		-	3.0
6 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25		-	3.0

3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0

3.0
3.0
3.0
3.0
3.0
3.0

2.0
3.0

2.0
3.0

-

3.0
3.0
3.0

3.0
3.0

3.0

3.0
対象外

3.0
5.0
3.0
3.0
3.0
3.0

3.0
3.0
3.0

1.0

2.0
3.0

1.0
3.0
2.0
3.0

■ LR-1 用途別得点表	集合住宅	-	-	-	面積按分
---------------	------	---	---	---	------

		2501㎡	—	—	—	総合スコア
1	建物の熱負荷抑制	等級未入力	—	—	—	—
3	設備システムの	ERRによる評価	—	—	—	3.0
	高効率化	個別設備による評価	3.0	—	—	
3.1	空調設備	-	-	-	-	-
3.2	換気設備	-	-	-	-	-
3.3	照明設備	-	-	-	-	-
3.4	給湯設備	3.0	-	-	-	-
3.5	昇降機設備	-	-	-	-	-